

2022年4月20日

各位

株式会社 北九州銀行

有限会社晃洋技研の「SDGs経営立ち上げ支援サービス」利用による『SDGs宣言』策定について

北九州銀行（頭取 嘉藤 晃玉）は、持続可能な社会の実現に向けた取り組みとして、「SDGs経営立ち上げ支援サービス」を開始しており、お客さまのSDGsに関する取り組み状況の診断と今後の課題抽出を行うことで、『SDGs宣言』の策定に向けた支援を行っております。この度、当サービスを通じて、『SDGs宣言』を策定されたお客様について、下記のとおりお知らせします。

当行は、地域の皆さまと共に歩み、共に成長するため、様々な事業活動を通じて、多様な課題の解決に取り組み、地域の価値向上を実践していくことにより、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記

1. 企業概要

企業名	有限会社晃洋技研
所在地	福岡県行橋市西宮市1丁目11-23
代表者	下門 達也
業種	原子力発電所等エネルギーインフラのボイラー・タービン・電気・制御装置等のプラント設備設置業
URL	https://koyo-tec.co.jp

※有限会社晃洋技研の『SDGs宣言』については、別紙をご参照ください。

2. 山口フィナンシャルグループのマテリアリティ

山口フィナンシャルグループは、持続可能な社会の実現に貢献していくために、「グループサステナビリティ方針」を策定し、この方針に基づき、重点的に取り組むべきESG課題である「マテリアリティ」を特定しております。本件は、12のマテリアリティの中で「②地域におけるイノベーション創出、地域産業の成長サポート」の実現に資する取り組みです。

 地域社会・経済活性化への取り組み	①人口減少・少子高齢化への対応 ②地域におけるイノベーション創出、地域産業の成長サポート ③地域コミュニティとの連携強化 ④商品・サービスの安全性と品質向上	 環境保全への取り組み	⑤省資源・省/創エネルギーへの対応 ⑥大気汚染・気候変動への対応 ⑦環境に配慮した商品・サービス開発
 役職員全員の働きがいへの取り組み	⑧人材育成・研修機会の創出 ⑨安心・安全な労働環境作り ⑩多様な人材の活躍 (ダイバーシティ&インクルージョン)	 強固な経営基盤づくりへの取り組み	⑪ガバナンス体制・内部統制の強化 ⑫経営の透明性向上と説明責任

以上

【本件に関するお問合せ先】

ワイエムコンサルティング株式会社 担当：森山 TEL：082-567-5280
株式会社北九州銀行 事業性評価部 担当：高木 TEL：082-258-9910



有限会社 晃洋技研 SDGs宣言

当社は、「豊富な経験と高い技術力で安定したサービスを提供いたします」という経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年3月14日

有限会社晃洋技研

代表取締役 下門 達也



重点項目(ターゲット2030)

信頼される技術の提供

長年にわたり培ってきた経験と施行技術を通じ、お客様の様々なニーズや期待にお応えします。高品質なサービスの提供により、お客様から信頼される企業を目指してまいります。

【主な取り組み】

法令遵守の徹底
事故防止マニュアルの作成
個人情報の厳正な取扱い



環境への配慮

環境問題を重要な経営課題の一つとして、廃棄物削減、リサイクルにコミットします。関係するステークホルダーの皆さまと連携し、事業活動を通じて環境負荷の低減に取り組んでまいります。

【主な取り組み】

LEDライト等、省エネ設備の導入
ヤシ殻等、自然資源の活用
火力発電所からバイオマス発電所への移行



働きやすい職場作り

社員への健康投資や定期的なコミュニケーションを通じて、働きやすい環境づくりを進めます。社員を大切に、思いやりを持って働ける職場作りに努めてまいります。

【主な取り組み】

健康経営優良法人認定取得
積極的な人材育成への投資及び資格取得の推進
ハラスメント防止



地域に根差した企業活動

社会の変化に対応し、地域社会に貢献する会社を目指します。地域に密着した事業活動を通じて、地域の皆さまとの連携を大切に、地域課題の解決や地域経済の活性化に取り組んでまいります。

【主な取り組み】

特別支援学校への寄付
地元企業を優先した仕入れ
地域行事への参加



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。